

B P J 製 ビープロジェクトジャパン A型フルトラデスビ

簡易的 取付説明書

AGから販売する場合は矢印の
赤線の位置に固定して販売します
点火時期は0度となります

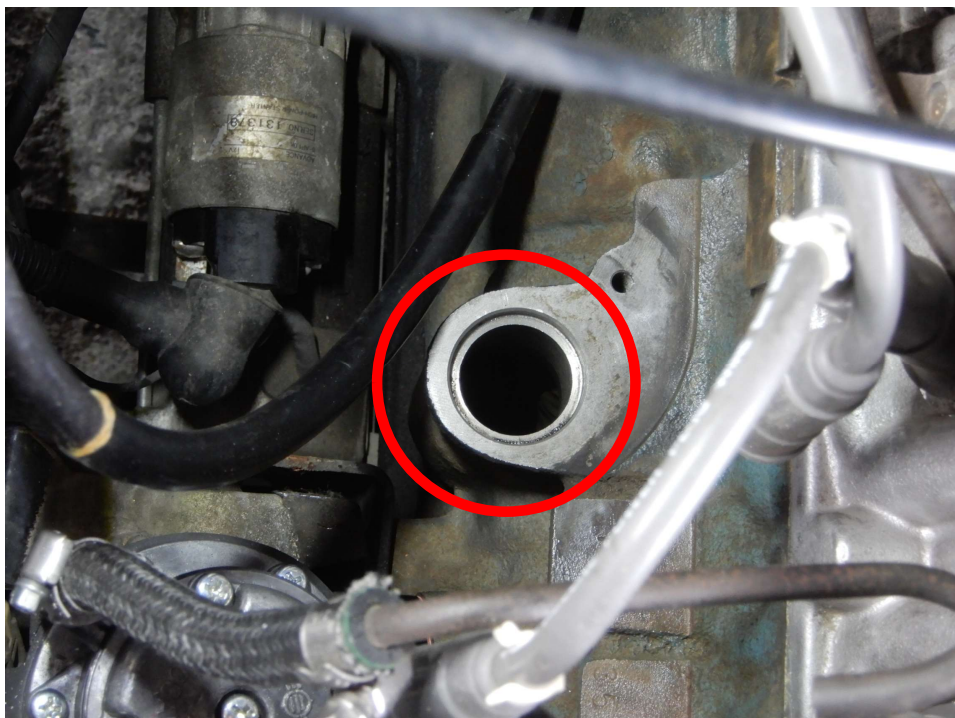


BPJデスビは外国車の一部に設定のある
デスビ本体を回転させて点火時期調整を行う
方式のデスビとなります
画像のプレートはあくまでもデスビをブロックに
固定するだけの物とお考え下さい

AG販売時は赤線位置を合わせ
プレートが緩まない程度に締め込みしています

デスビ用・純正Oリングの取付手順となりますが
純正取付の手順ではOリングをはめ込みましたが後にNG

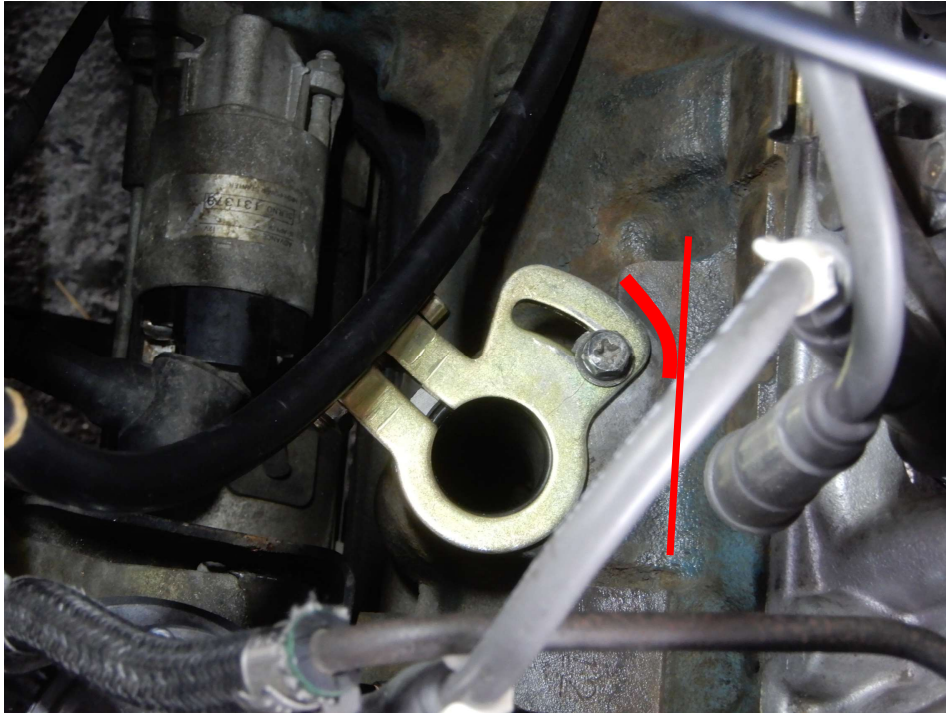
①ブロック側ディストリビューターの
差し込み口の確認



②溝に純正Oリングを取付けますが
NGとなりました



- ③プレートをブロックに固定して下さい
この位置に必ず固定をして下さい
この固定位置からはずらしません



この個所のOリングに純正Oリングが
干渉してデスビがブロック奥まで
差し込めません



失敗参考例

上記のプレートはあくまでデスビをブロックに固定するだけの部品と考えて下さい
このプレートの横長の溝で進角の調整は出来ません
画像の様にプレートの右角がブロック干渉してしまいます

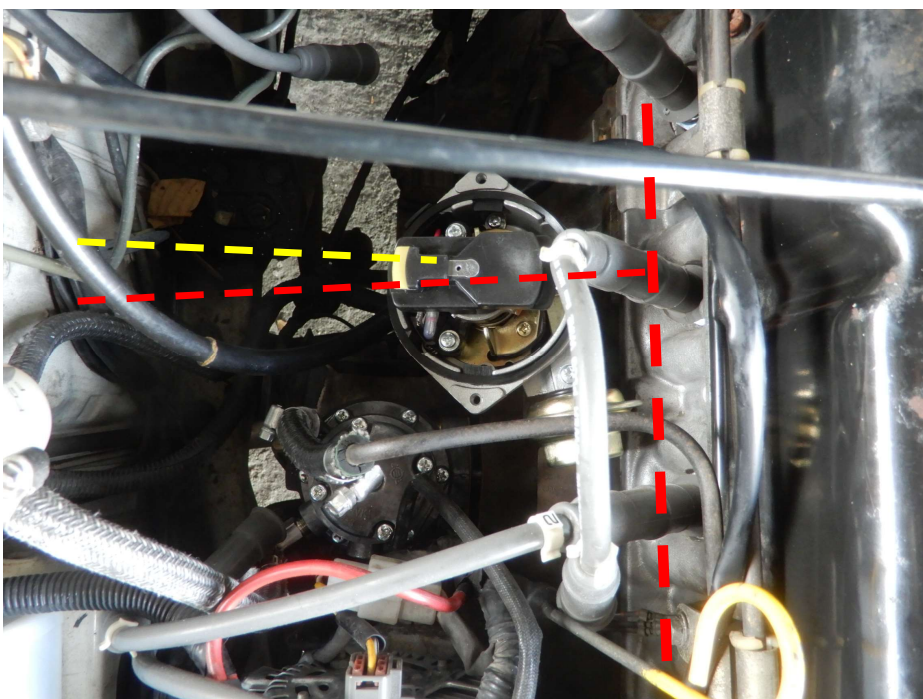
※注意 作業前にはプランプリーリー及びピストンの1番上死点の場所を必ず確認して下さい

④あらかじめディストリビューターに純正Oリングを以下の画像の様にプレートの下に取付して下さい

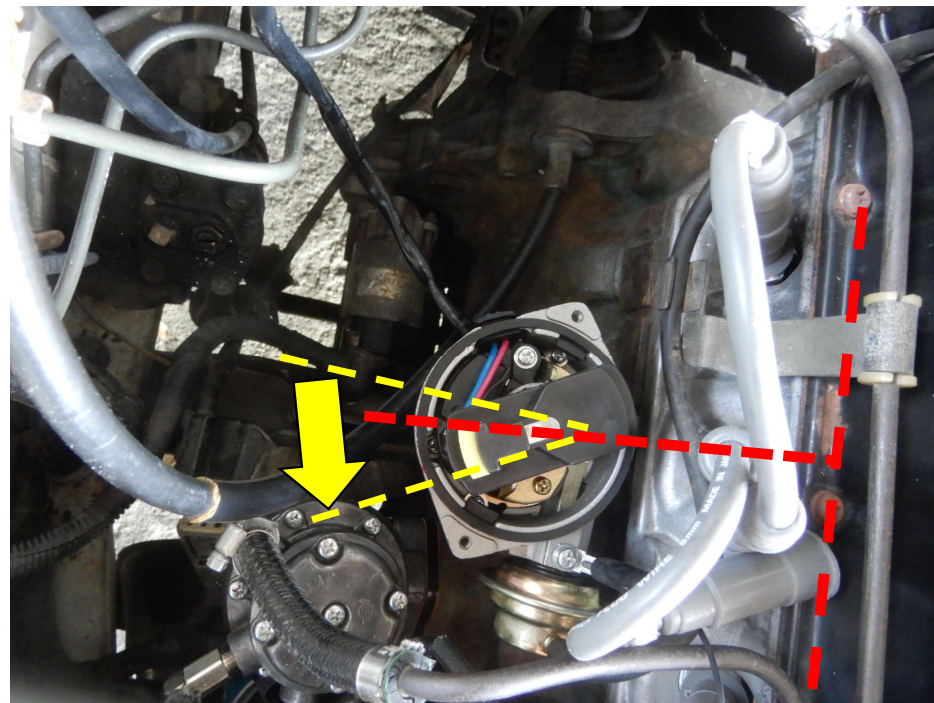


⑤ デイストリビューター本体の取付説明

デスビローターをエンジンブロック側面に対して90度（赤点線）になるように差し込むとギアの半分当たりでデスビがそれ以上は下に入りません。少し浮かし右側（進角方向）に回し差し込むとギヤがかみ合い底（奥）まで入ります（黄色点線）

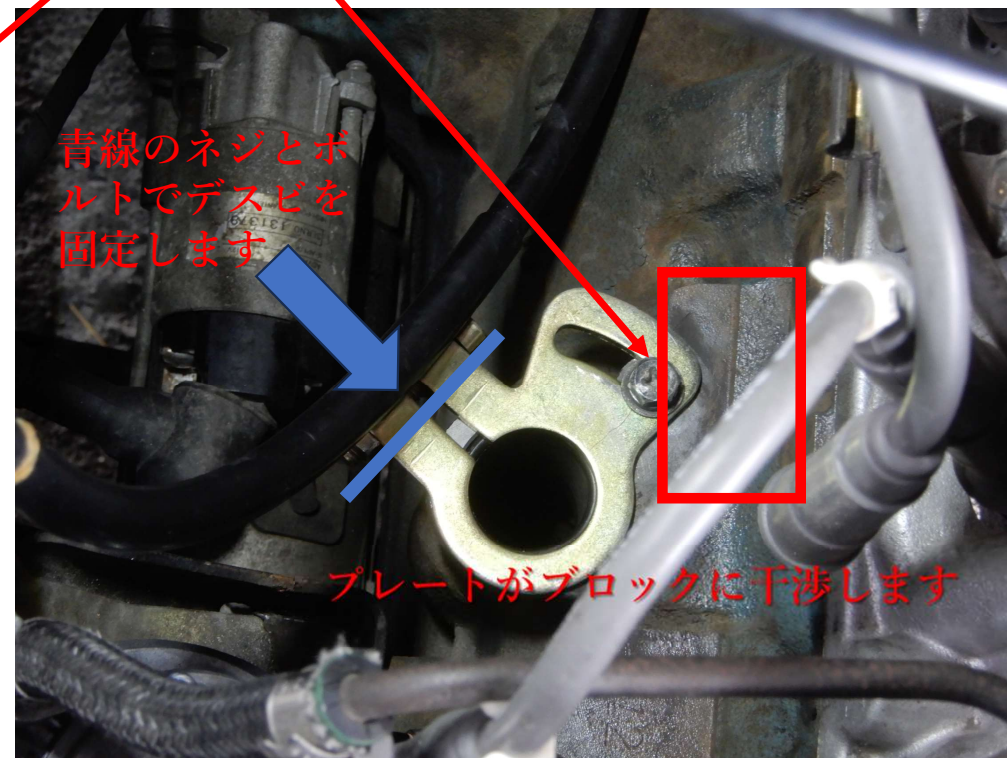


デスビ先端のギアが斜めにスパイラル状になっているため差し込んで行くと左に回転（遅角方向）して黄色点線の下の方が1番の位置となります（黄色点線が誤差の範囲）



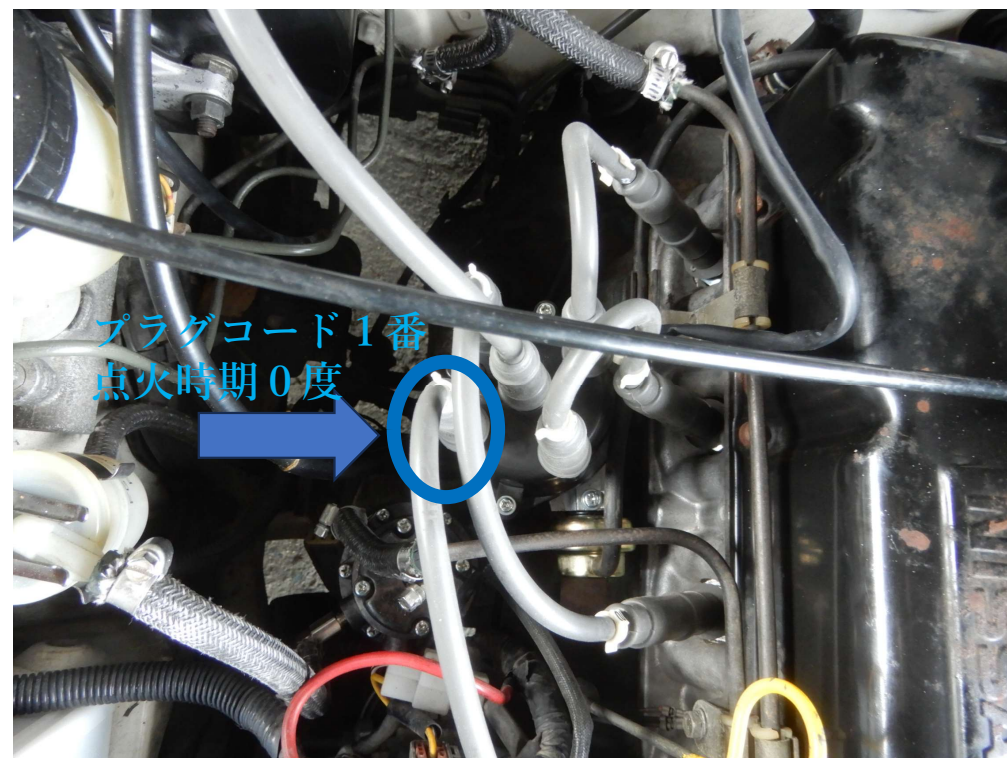
⑥ ディストリビューターをエンジンに固定

ボルトの固定はプレートの右端



⑦プレートを固定するとローターはローター1番は上死点（0度）になるように組んでありますが多少ズレている場合もあります
タイミングライトで必ず確認をして下さい

⑧ディストリビューターキャップを取付けてプラグコードを既定の点火順序の通りに取付後にタイミングライトで進角を確認して下さい
以下の画像の1番・プラグコードの位置の進角は0度の状態となります



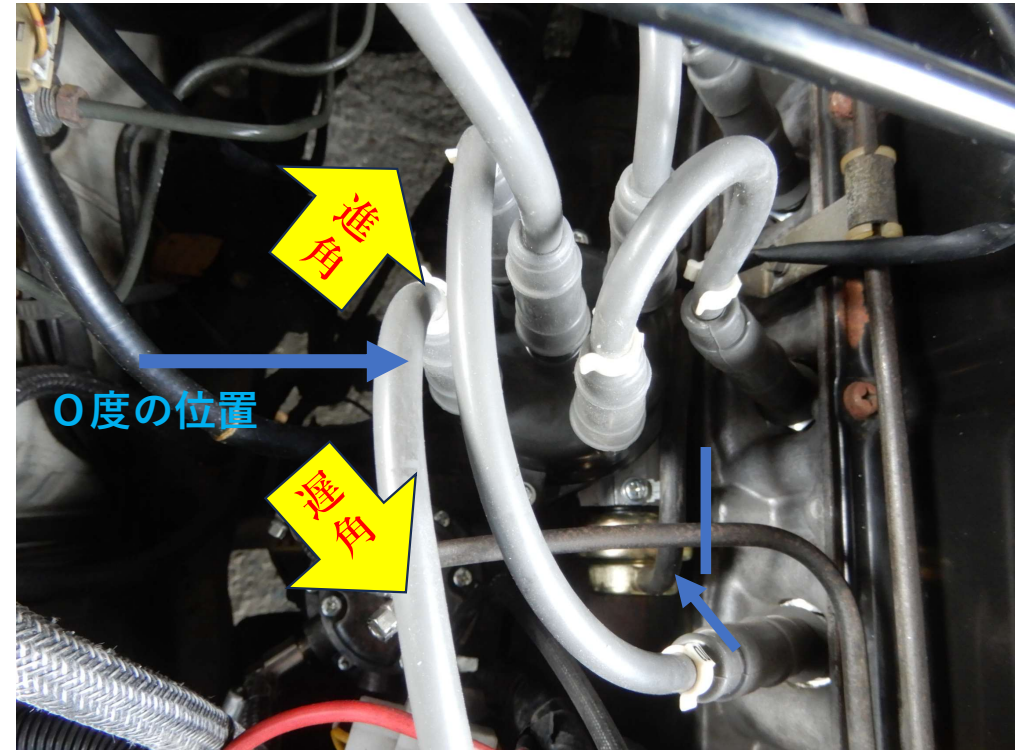
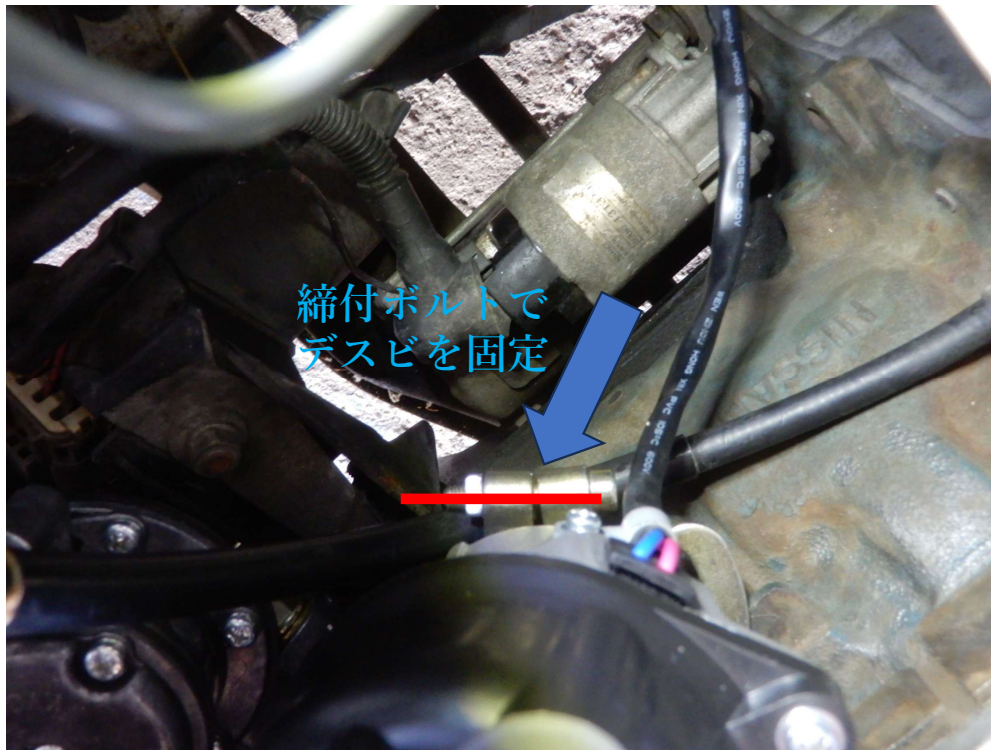
⑨点火時期の調整

固定プレートの締付ボルトを固めに回る様に緩めおいて下さい

ディストリビューターを進角方向（A型では右回転）に回して点火時期の調整を行って下さい

タイミングライトで確認して車輻に合う点火時期の調整をして下さい

点火時期は 0度～最大で18度（20度手前）付近まで進角が出来る様になりました



バキュームタンクもブロックに干渉するため左回転（遅角）に回すことは出来ません
1番のプラグコードの長さも短くならず問題が無い状態になりました